



あいのわ福祉会

Ayase River Times

みんなで 「ほっと、いっしょに、いきいきと」
～安心・信頼を大切に 共に考え・学び、お互いの自己実現を目指します～

大衆演劇に大盛り上がり!

施設長 横内 康行

先月10月31日に、全体行事で「響ファミリー」による大衆演芸を披露して頂きました。殆どの利用者の皆さんにとっては、初めて目にする演芸だったことでしょう。梅沢富美男の女形（おやま）に類する踊りと唄の芸です。そこに3人の小さなお子様（5歳男児、3歳女児、2歳女児）と一緒に登場して、踊りを披露してくれました。女形の芸と小さな子供の可愛い踊りがとても皆を癒してくれました。こんなに小さな子供が人前で芸が出来るのだろうかと思いの連続でしたが、本当に心が癒され心地よい気持ちになりました。演芸の最終では、座長への花束贈呈と小さなお子様達にはお菓子の贈呈を行い、嬉しそうな笑顔がこれまた可愛くてたまりませんでした。

この所急に寒くなってきましたので、風邪やノロウィルスの季節になり、間もなく流行することと思われませんが、手洗い・うがい等を充分に行き予防に努めて頂けますようお願いいたします。



水族館やお買い物に大満足♪

4グループ 宿泊行事報告

10月24・25日に4グループは宿泊行事に行ってきました。1日目は鴨川シーワールドへ行き、沢山の魚やイルカのショーなどを見ました。魚をじっと真剣に見る人、イルカのショーを見て歓声を上げる人など、皆さん水族館を満喫し、最後はお土産を購入して大満足でした。

2日目は、お台場のダイバーシティへ行きました。買い物がメインということで、昼食を食べた後は、洋服やお菓子などを購入し、車椅子には沢山の荷物が掛かっていました。また、ダイバーシティには大きなガンダムがいるとのことで、アニメ好きな方達はガンダムを見たり、写真を撮ったりして満足そうにしていました。

宿泊前から台風が接近していて中止になるのではと心配されていた宿泊行事ですが、2日間とも奇跡的に雨もあまり降らず、皆さん宿泊行事を楽しむことができていました。





各グループ 上半期活動報告



感触・匂い・音を楽しむ活動をしています♪

1グループより♪

1グループでは、調理とスヌーズレンを2本柱にして活動を進めてきました。

調理では、ところてんを突きん棒で突いたり、フードプロセッサーやジューサーミキサーでジュースやジャム作りを行ってきました。色々な食材を素手で触ったり、匂いや音を楽しみました。

スヌーズレンでは、暗くした室内でバブルタワーを見たり、カラーボール900個を敷き詰めたボールプールに入ったりしました。始めは不思議そうだった利用者の皆さんも段々とバブルタワーに興味を持ち始めているような、いないような…。繰り返し行う中で、皆さんの興味に繋がるような活動にしていきたいと考えています。

下半期も色々な表情が見られるように、一人ひとりのペースに合わせた活動を行っていききたいと思います。



初めてのことに挑戦しています！

2グループより♪

2グループでは自立を目指すグループとして利用者の皆さんが主体になって生活することを意識して過ごしています。パソコンを使ったり調理をしたり、フロアーの掃除機をかけてみたりと新しいことに挑戦しながら、みなさんがしたいことを聞いて色々な活動をしています。また、自分の意見を発表することや他の人の意見を聞くことに重点を置いて、ペアになって一つのテーマについて考えてもらう話し合いの取り組みを始めました。もちろん以前からの自主生産品やおしぼりのお仕事も頑張っています！

今後も皆さんと一緒に色々なことに取り組んで、経験の幅を広げていけるような活動を行っていききたいと思います。



身体を動かしたい、野菜を育てたい・・・

3グループより♪

3グループでは「音楽&身体」の活動でフォークダンスやパラバルーンをしています。童謡や洋楽など、さまざまな音楽に触れながら身体を動かす活動を行っています。

また、今年度から創作活動を実施しています。ちぎり絵や染め物をしたり、時には水鉄砲の的を作って皆で水遊びをすることもありました。紙相撲では、それぞれに「四股名」を決めて対戦もしました。

園芸活動では、季節に合った花や種・球根を植えて成長を観察し、夏にはトマトやキュウリを収穫してご家庭に持ち帰っています。

3グループは、利用者さんひとり一人の個性や人との関わりを大切にしながら後期も進めていこうと思っています。



記念品作成を頑張りました！！

4グループより♪

4グループでは、創作活動、おしぼり作業をメインに活動を行いました。中でも一番力を入れたのは、選択創作活動のビーズ班で、あいのわ福祉会創立20周年記念の記念品としてビーズストラップを納期に向けて作業をしました。作業中は「ビーズ通すの難しい」「なかなかできないよ」と苦勞の声が上がっていましたが、10月に目標個数を達成することが出来ました。完成したビーズストラップは袋に入れ、袋の裏面には、利用者の方のコメントと、絵が記載してあります。

今回、作品を完成させたことで、利用者の方たちも達成感を感じることが出来ていました。



『自己選択』を大切に…

いっしょ勉強会担当 施設見学報告



いっしょ勉強会では、以前通所されていましたが利用者Yさんが入所した茨城県高萩市に在ります愛正園へ11月11日(月)に保護者17名、職員3名の計20名で施設見学に行きました。緑に囲まれた空気の良い環境、全室7畳の個室、ベッド以外は全て個人所有の物。レイアウトをはじめ、生活空間を自由自在に楽しめるそうです。また、個室にご家族の宿泊もOK!! 7畳のお部屋に3人のご家族が泊まれることもあるそうです。

愛正園では、基本理念である『個人の尊重』をととても大切にされています。お部屋入口の暖簾は60種類もの生地から好きな柄を選んで作成し、ネームプレートも漢字やカタカナ、ローマ字などから自由に選択されていました。入浴時のシャンプーも持ち込み可能で、浴室には沢山のシャンプーやリンスのボトルが並んでいます。給食のサラダにかけるドレッシングも全員同じものをかけて提供するのではなく、数種類の中から好みの味を選択できました。給食試食会では、私達も好きなドレッシングを選んでサラダをいただきました。支援員は、日常において大小様々な多くの選択肢を考え支援しているそうです。そして、一番感動したのは食形態でした。『シルクふ〜ど』という、ソフト食兼ペースト食で、まず焼く、蒸す、煮るなどした食材を一度崩し、舌で潰せる程度の柔らかさにして再び元の形に戻します。過去の行事食の常食と『シルクふ〜ど』の比較の記録を写真で見せていただきましたが、ほとんど見分けがつかない程の完成度でした。また、見た目だけでなく味にもこだわり、厨房には10人のスタッフと4人の栄養士が、「いつまでも口から食べる幸せ」を大切にされ考えているそうです。

帰りは、雨上がりの空に虹がかかり「わあ〜♪」という声で、車内はバスツアー気分でした。そしてYさんの変わらぬ笑顔が、この施設で満たされた生活を送っていることを私達に伝えてくれました。



サークル活動紹介

～トランポリンサークル編～

現在、綾瀬あかしあ園では毎月第1・第3金曜日に講師の方を招きサークル活動を行っています。10月で開始1年を迎えますが、各サークルでは様々な内容の活動で皆さん楽しんでいます。

今回はトランポリンサークルの稲葉 絵美里 (いなば えみり) 先生にメッセージをいただきました!

『つばさの会では、抗重力姿勢で脳を刺激する上下運動が特徴のトランポリンを利用し、体の緊張をほぐしたり、筋力がつくようになど、一人ひとりに合った身体運動支援を行っています。トランポリンを始めたばかりの頃は、皆さん真剣な顔で緊張しながら跳んでいましたが、今ではトランポリンにすっかり慣れ、いつも笑顔で楽しそうに跳んでいます。職員の方も積極的に応援・協力して下さり、みんながひとつになって活動を楽しんでいます。』

→ 次回はフラワーアレンジメントサークルの紹介です。お楽しみに!



※利用者さんの写真掲載につきましては、「個人情報保護」の趣旨に基づきご本人及びご家族の許可を得て、掲載しております。